

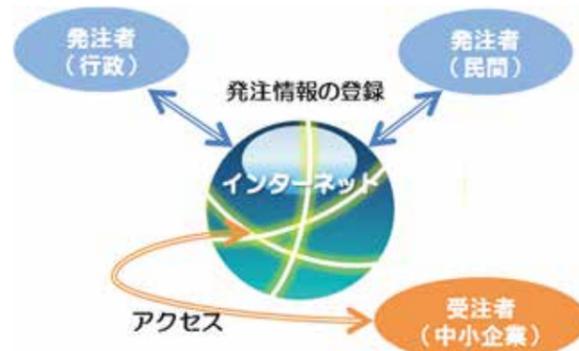
## 「東京と地方」の共存共栄

東京と他の地域が、それぞれの持つ魅力を高め、互いに協力し合うことにより、共に栄え、成長し、日本全体を発展させていく

### 2020年大会を契機とした受注機会の拡大

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会関連の調達情報などのビジネス情報を提供するポータルサイトを構築し、全国の中小企業へ幅広いビジネスチャンスを紹介

〈2020年大会の開催を契機としたビジネスチャンスの拡大〉

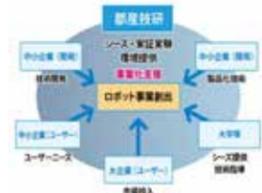


- 2020年大会の開催を契機として、様々な経済波及効果が見込まれ、2020年大会に向けた全国的な気運の醸成に寄与

### ロボット産業の活性化

- 技術支援や研究開発に実績のある東京都立産業技術研究センターが行うロボット技術に係る公募型共同研究について、全国の中小企業を応募対象として実施

〈共同研究開発  
開発体制イメージ〉



- 東京と日本各地の優れた中小企業の技術を結集し、日本のロボット技術の向上に寄与

### 産業交流展の拡大実施

- 800以上の出展者が参加し、交流会や商談会も行われる産業交流展において、「全国企業ゾーン」を拡大するとともに、各地域の企業等の魅力を発信するセミナーなどを実施

〈産業交流展〉



- 東京と日本各地の商取引の拡大、技術協力や製品開発の促進に寄与

## ～全国各地と連携した産業振興～

### 東京発「クールジャパン」の推進

- 東京産食材などの東京の多彩な魅力や日本全国の特産品等を紹介する「東京味わいフェスタ」を丸の内・有楽町・日比谷で開催するとともに、2015年度は更に臨海副都心でも開催し、魅力発信の機会を拡大
- 全国の産地と東京が連携することで、付加価値の高い商品を生み出すとともに、伝統工芸品の魅力を広く発信

〈東京味わいフェスタ〉



〈他産地との共同企画商品の例〉



東京銀器  
×  
信楽焼  
(銀器信楽焼盃)

- 東京と日本各地の連携により、産業振興・観光振興に寄与

### ものづくりと匠の技の魅力発信

- 全国から優れた技術・技能を集めたイベントを開催し、東京をはじめ日本のものづくりと匠の技の素晴らしさを国内外に発信
- 匠の技への評価を高め、後継者が確保・育成されることで、東京と日本のものづくり産業の発展に寄与

### トウキョウXの生産拡大

- 高品質系統豚であるトウキョウXの生産量を大幅に拡大するため、東北地方などの生産者の協力も得るとともに、生産者への支援体制を構築

〈トウキョウX〉



- 東北地方などの新規生産者の円滑な参入と市場への供給量の拡大に寄与

### 多摩産材・国産材の魅力をPR

- 多摩産材に加え国産材の魅力をイベント等で発信するとともに、都関連施設等において多摩産材・国産材の利用を促進

〈木と暮らしの  
ふれあい展〉



- 東京と日本各地の木材利用を促進し、伐採・利用・植栽・保育という森林循環に寄与

## 「東京と地方」の共存共栄

### 日本各地と連携した外国人旅行者の誘致

- 東京と各地を結ぶ観光ルートの設定等を2015年度の東北地方に加え、2016年度は中国・四国地方の自治体や交通事業者等と連携して実施
- 国、複数の他自治体等と連携し、海外メディアの招へいや商談会への参加など、共同プロモーションを実施

〈東京と地方の連携イメージ〉



- 東京と日本各地の連携による相乗効果で、日本各地の観光地の認知度向上と、双方を訪れる外国人旅行者数が増大

### 都市間で連携したMICE誘致

- 国内他都市と連携し、国内周遊型の報奨旅行の誘致活動を行うとともに、国際会議等の開催時に地方を訪れるプログラムを提案

〈MICE開催時の文化体験プログラムの様子〉



- 東京と国内他都市が協力体制を構築し、双方のMICE開催件数が増大

### 日本各地と連携した観光まちづくり

- 都内各自治体と日本各地が連携して行う食、伝統文化など多様な特性を生かした観光まちづくりの取組を支援

- 東京と日本各地双方が旅行者のニーズを踏まえ、互いの個性を生かした観光地を創出

## ～「東京と地方」の双方の魅力を生かした観光振興～

### 東京から日本各地の魅力を発信

- 都庁第一本庁舎45階南展望室において、全国の特産品販売やPR映像の放映を、2016年度は年間を通じて開催
- 都内にある全国のアンテナショップと連携し、各地の観光PRに資する取組を実施
- 東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2016」で、イベントブース等を設け、日本全国の様々な魅力を紹介
- 日本各地の祭りの紹介など、外国人旅行者に全国の多様な魅力をウェブサイトにおいて発信
- 都営地下鉄の車内液晶モニター等を活用し、地方の観光情報などを発信

〈都庁展望室における日本全国物産展〉



- 東京都庁、京成上野駅、羽田空港に加え、新宿駅南口に新たに整備する東京観光情報センターにおいて、全国の観光情報を提供

〈新宿駅南口における新たな東京観光情報センター〉  
3Fフロアに設置予定



(画像提供)国土交通省関東地方整備局東京国道事務所

〈都営地下鉄の車内液晶モニター〉



- 年間約887万人(2014年)の外国人旅行者が訪れ、日本のゲートウェイ・国内外の交通ネットワークの基点である東京から、日本各地への旅行需要を喚起し、旅行者を各地へ送客

## 「東京と地方」の共存共栄

### 2020年大会開催気運の醸成

- ・パラリンピック競技体験プログラムを全国に紹介し、パラリンピックの普及啓発をオールジャパンで展開
- ・多言語対応協議会を活用し、全国に先進的取組事例やノウハウ等の情報を発信することで多言語対応の取組を支援
- ・全国知事会の取組への協力や情報提供などにより、日本全国での事前キャンプの誘致をサポート
- ・全国的な2020年大会開催気運の醸成に向けて、都道府県で連携した取組を検討

・全国的な2020年大会開催に向けた気運の醸成により、日本全体の活性化に寄与

### ボランティア活動の気運醸成

- ・「東京都ボランティア活動推進協議会」を設立し、ボランティアの気運醸成や活動の推進に向けた取組について、競技会場のある他都市や被災地のほか民間団体等と連携して検討・実施

＜東京マラソンのボランティアの様子＞



(写真提供)東京マラソン財団

・競技会場のある他都市や被災地におけるボランティアの気運醸成と活動を推進

## ～2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした各地域の活性化～

### オリンピック・パラリンピック教育における被災地との連携

- ・オリンピック・パラリンピックの精神・スポーツ・文化・環境の4つのテーマと、学ぶ・観る・する・支える、の4つのアクションを組み合わせた都独自の教育プログラムに取り組み、被災地と連携して2020年大会参加国の学校等と様々な交流を進めるなど、新たなオリンピック・パラリンピック教育の形を世界へ発信

・子供たちの知・徳・体を育むとともに、国際感覚を醸成し、共生社会の実現や国際社会の発展に貢献できる人材の育成に寄与

### スポーツ等を通じた高校生同士の交流

- ・都立高校生の地方都市遠征を支援し、地元の高中生とのスポーツ交流等を促進することで、2020年大会への気運醸成を図るとともに、都立高校生が地方都市の地場産業や伝統芸能・文化、地域貢献活動等を体験する機会を創出

・東京と他の地域の高校生の交流を通じたスポーツの裾野拡大に資するとともに、各地の魅力等に関する都立高校生の理解を促進

### 2020年大会開催を通じた東日本大震災被災地の復興支援

- ・子供たちのスポーツ交流、アスリート派遣、「未来(あした)への道1000km縦断リレー」など、スポーツを通じた復興支援の取組を継続
- ・被災地自治体等と連携し、ライブサイトを通じて被災地での競技開催を盛り上げるなど、地域の活性化につながる取組を実施
- ・復興に向かう被災地の状況やスポーツを通じて人々が希望を取り戻していく姿を継続的に世界へ発信

＜未来(あした)への道1000km縦断リレー＞



＜ライブサイトのイメージ＞



- ・被災地への事前キャンプ誘致を支援するため、都内候補地のPRと連携して被災地の候補地もPR

・被災地の人々がスポーツに親しむ機会を創出し、スポーツの力による復興を後押しすることで、

＜被災地でのスポーツを通じた取組＞



＜競技風景＞



2020年大会開催を契機とした更なる地域の活性化

### スポーツを通じた国際交流

- ・被災地を含む国内外の有能なジュニア選手に対し、東京国際ユースサッカー大会やジュニアスポーツアジア交流大会などスポーツを通じた国際交流の場を提供

＜2015東京国際ユース(U-14)サッカー大会の様子＞



・国内のジュニア選手の競技力向上や、国を越えた相互理解を促進

## 「東京と地方」の共存共栄

### 日本各地と連携した文化イベントの開催

- 美術館・博物館・劇場ホールをはじめ東京のあらゆる空間を活用し、様々な分野の芸術を集結させた「都市型総合芸術フェスティバル」等を、日本各地の劇団や演劇祭と連携して開催

#### <フェスティバルのイメージ>



「フェスティバルFUKUSHIMA! @池袋西口公園」  
撮影:菊池良助



六本木アートナイト 2015 撮影:鈴木穂蔵

- 伝統芸能や演劇、音楽など様々な分野の芸術家が一堂に集結する「東京キャラバン」を、被災地を含めた日本各地においても展開

#### <東京キャラバン>



「東京キャラバン」公開ワークショップショーケース 撮影:鈴木穂蔵



#### <巡回公演のイメージ>



撮影:宮下裕行 提供:東京芸術劇場

- 国内外の劇場等と連携し、クオリティの高い公演の共同制作や巡回公演を実施
- 世界五大陸から集まる芸術家によるオペラの制作・公演などを日本各地でも開催

- 東京と日本各地で、文化の面での相互理解、相互交流が進むことで、「東京と地方」双方における芸術文化の更なる振興に寄与

## ～「東京と地方」が連携した芸術文化振興の展開～

### 日本各地の文化施設等と連携したアール・ブリュットの振興

- 日本各地の文化施設等と連携し、アール・ブリュットの巡回展等を実施するとともに、アーティストの活動等を支援し、障害者等の芸術文化活動を振興

#### <アール・ブリュット展のイメージ>



「ヒューマンライツ・フェスタ東京 2015」アール・ブリュット美術展

- 障害者等の芸術文化活動の普及促進に寄与

### 2016年リオデジャネイロ大会での日本伝統文化の発信

- 世界中から人々が集まるリオ大会のライブサイト等において、東北地方や東京の祭りなどの伝統芸能のステージ演舞を実施

- 世界に向けて日本・東京の文化が発信され、より一層世界に浸透

### 首都圏における芸術文化施設等の連携

- 首都圏の美術館・博物館などと連携し、広域共通パスの導入や多言語化等に取り組み、広域的な芸術文化施設のネットワーク化を推進

#### <連携する芸術文化施設等>



東京都現代美術館



東京都美術館



東京都江戸東京博物館

- 首都圏の芸術文化施設等の利便性、周遊性等が向上することで、国内外からの来館者の増加に寄与

## 「東京と地方」の共存共栄

### 官民連携再エネファンドによる再エネ電力の普及拡大

- ・ 都の資金を呼び水とし、民間の資金・ノウハウを導入して創設した官民連携再生可能エネルギーファンドにより、再生可能エネルギーを東北地方等において広域的に普及拡大

- ・ 再生可能エネルギーの広域的な普及拡大に寄与
- ・ 納税等を通じて、地域経済へ貢献
- ・ 地域の雇用を創出
- ・ 地域の未利用地を有効活用

#### 木質バイオマス発電の事例（新潟県三条市）

- 一般家庭約 1 万世帯分の電力と 75 名の雇用を創出\*
- 発電所から 50km 圏内の間伐材を燃料として有効活用



\* 新潟県三条市報道資料(平成 27 年 7 月 10 日)より

### 都立学校における合同防災キャンプの実施

- ・ 都立高校生と教員が夏季休業日を利用して、東日本大震災の被災地を訪問し、復興支援ボランティアや交流活動を実施
- ・ 被災地での産業支援、生活支援等のボランティア活動や交流を通じて、防災リーダーとして活躍できる人材を育成

### 地方自治法施行 60 周年記念貨幣の発行に合わせた全国の観光資源の PR

国（財務省）は、2007 年に地方自治法が施行 60 周年を迎えたことを記念し、47 都道府県ごとに、それぞれの地域を代表する風物、イベント等を織り込んだデザインによる記念貨幣を順次発行しています。

東京都の記念貨幣は 2016 年度に発行される予定です。その発行に合わせ、「日本全国物産展」が開催される都庁展望室を活用して、全国の記念貨幣の題材を紹介するパネル展等を開催し、全国の観光資源のより一層の PR を図ります。



## 地方創生を支える「税務の達人」の育成

新規に都税の法人課税、資産評価、滞納整理の各部門で全国自治体の税務職員を 6 か月から 1 年受け入れ、東京における多種多様な調査等の実務を経験することで「活きた実務スキル」を共有するとともに、豊富な知識・経験を持つ都職員を講師として全国に派遣します。

また、IT を活用した税務実務のネットワークを構築し、税務ノウハウの向上を図るなど、全国の税務職員が「税務の達人」として成長することで、全国自治体の地方税収の確保に寄与します。

## 人的・技術的な自治体間連携による主な取組

### 上下水道における技術・研修協力

- ◎ 東京都水道局研修・開発センターにおいて、国内外の水道関係機関と連携した研修を実施しています。
- ◎ 日本初の下水道技術専門の大規模実習施設である下水道技術実習センターを民間事業者や他の自治体にも開放し、下水道界全体の人材育成に貢献しています。



### 気候変動対策自治体パートナーシップ

- ◎ 都の呼び掛けにより、気候変動対策に率先的に取り組む自治体が集まり、国内外の様々な情報等の共有を行うなど、参加自治体同士の実務レベルのネットワークを構築しながら、各自治体の取組強化につなげています。

### 東日本大震災被災地復興支援

- ◎ 被災 3 県に現地事務所を設置したほか、都の現役職員の派遣をはじめ、行政経験や民間経験を有する技術系任期付職員を全国に先駆けて採用・派遣するなど、被災地への人的・物的支援を行っています。
- ◎ 区市町村や鉄道事業者・金融機関などの民間団体等と連携して「ふくしま⇄東京キャンペーン」を展開し、都内各地で福島県産品の販売と観光 PR を継続的に支援しています。
- ◎ 都営住宅等を活用して避難者を受け入れ、都内避難者への情報提供や就労支援などを行うほか、相談拠点を設置し、避難者個々の事情に応じた相談に対応しています。
- ◎ 都内避難者を対象に、ふるさとである被災地に赴き、復興の状況を実際に見て、地元に触れていただく、「ふるさと復興の今が分かるツアー」を実施しています。

〈被災地における技術系任期付職員の復興支援の様子〉



## 「東京と地方」の共存共栄

～都内区市町村の取組・事例紹介～

都内の区市町村においても、全国各地と連携した様々な取組を行っています。ここでは、主な取組・事例を紹介します。

### 「アンテナショップ」を活用した取組

#### 【武蔵野市】：武蔵野市・友好都市アンテナショップ麦わら帽子

◎ 9つの友好都市の特産品や市内産野菜を中心に取り扱い、友好都市の地域情報を発信する「アンテナショップ」として運営されています。



(写真提供)有限会社武蔵野交流センター



(写真提供)板橋区

#### 【板橋区】：とれたて村

◎ 交流のある全国16市町村の物産を販売しながら、観光情報の発信や様々なイベントを開催し、人と人の交流などの社会活動を展開しています。

#### 【中央区】：アンテナショップスタンプラリー

◎ アンテナショップの集積を生かし、まちのにぎわいづくりと各ショップの認知度アップ、各地のPRや観光施策の充実のため、「中央区内アンテナショップスタンプラリー」（2015年度：25道府県（市を含む）参加）を開催しています。

#### 【福生市】：観光案内所「くるみるふっさ」での他都市との連携

◎ 交流のある北海道登別市、滋賀県守山市の観光案内、名産品の販売を行っています。

### 「物産展」を活用した全国各地との交流

#### 【港区】：商店街と地方都市との交流物産展

◎ 商店街の友好都市を中心に約20自治体が参加し、各都市のPRや産直物産販売を行う「商店街と地方都市との交流物産展」を新橋SL広場などで開催しています。



(写真提供)港区

#### 【足立区】：「KYU+A」プロジェクト

◎ 3つの友好都市と足立の頭文字をとって名付けた取組を2015年度から開始し、区内各イベントでの出展に加え、大型商業施設においても物産展等を開催しています。

### 東京と全国各地が連携した観光PR

#### 【府中市】：府中×漫画で活性化！事業

◎ 漫画『ちはやふる』に登場するロケーションを活用して、滋賀県大津市、福井県あわら市と連携し、複製原画展や特産品が当たる等の「聖地巡礼キャンペーン」を開催しています。



(画像提供)府中市

#### 【葛飾区】：寅さんサミット

◎ 映画『男はつらいよ』のロケーション地である柴又のより一層の魅力発信のため、各ロケーション地と柴又をつなぎ、複数の自治体等とともに民俗芸能の披露や物産展の開催などの文化交流、産業交流を推進していきます。

#### 【大田区】：大田区観光情報センター

◎ 2015年度開設予定の大田区観光情報センターにおいて、秋田県美郷町、長野県東御市、宮城県東松島市、静岡県伊東市等の交流のある市町の観光情報の発信や特産品の展示・販売等を予定しています。

#### 【台東区・墨田区】：ビジット・ジャパン地方連携事業

◎ 台東区、墨田区、富山県などが連携し、タイのメディア招へい及び共同広告を実施しています。現地旅行会社を通じたインターネット広告事業の展開に加え、タイの個人旅行客向けに、北陸新幹線を活用した両区・富山県を巡るルートを紹介するテレビ番組を制作し、現地で放映します。



(写真提供)一般社団法人大島観光協会

#### 【大島町】：伊豆大島ジオパーク推進事業

◎ 日本ジオパークネットワークには、大島町を含め36都道府県192市町村が加盟しており（2015年9月現在）、それぞれのジオパーク地域での異なる自然や文化などを紹介するとともに、他地域のジオパークの紹介や、加盟団体との交流・全国大会への参加などを行っています。

#### 【小笠原村】：岩手県平泉町とのイベントの開催

◎ 2011年に小笠原諸島と平泉が共に世界遺産に登録された縁で、小笠原村と平泉町は都庁で共同イベントを開催しています。また、平泉町で開催される「平泉世界遺産祭」にも小笠原村から出展し、観光PRを実施しています。



(写真提供)小笠原村観光局

## 祭りやイベントを通じた全国各地との交流

### 【品川区】：目黒のさんま祭り 【目黒区】：目黒区民まつり（目黒のさんま祭）

◎ 古典落語「目黒のさんま」にちなんで、品川区では、地元商店街が主体となって岩手県宮古市と、目黒区では、宮城県気仙沼市、大分県臼杵市と連携し、祭りを開催しています。



(写真提供)品川区



(写真提供)目黒区

### 【渋谷区】：渋谷区くみんの広場 ふるさと渋谷フェスティバル

◎ 「ふるさと渋谷フェスティバル」に、区とゆかりのある 17 自治体のほか、各国大使館も出展し、名産品の販売や踊りの披露、観光情報の発信などを行っています。

### 【江戸川区】：江戸川区民まつりなどを通じた各種交流

◎ 区民まつりで他自治体の物産販売や郷土芸能の披露を行うなど、交流を進めています。

### 【西東京市】：西東京市市民まつりへの出展

◎ 市民まつりで他自治体の物産販売、観光PR等を行い、交流を深めています。

### 【江東区】：「岩手の雪で遊ぼう」コーナーの設置

◎ 例年 10 万人を超える来場者がある「江東こどもまつり」に、岩手県北上市・西和賀町から雪の提供を受け、来場者が直接雪と触れ合っ楽しんで、雪山などのコーナーを設置するとともに、両市町の観光PRを実施しています。

## 子供たちの交流

### 【東村山市・小平市】：なぎさ体験塾

◎ 東村山市 30 名、小平市 20 名、新潟県柏崎市 20 名の小学校 5・6 年生が、人と自然との関係や在り方を学び、社会性や豊かな人間性を育むことを目的に、柏崎市内の海岸を拠点に、体験活動を中心とした海洋プログラムを伴う 3 泊 4 日の宿泊体験を行い、交流を図っています。

### 【八丈町】：雪山体験学習・八丈島宿泊体験学習

◎ 八丈町と長野県木島平村の小学生が双方の地を訪れ、雪山でのスキーや海での水泳を体験し、交流を図っています。また、双方のイベントや店舗で互いの特産品の販売などを行っています。

### 【青梅市・杉並区】：自治体スクラム支援会議を活かした交流事業

◎ 杉並区と交流のある福島県南相馬市が東日本大震災で被災したことに伴い、青梅市・杉並区と他道県の 4 自治体が協力し「自治体スクラム支援会議」を開催し、南相馬市を支援しています。青梅市はこの枠組を通じて、「夏休み青梅子ども体験塾」を実施し、南相馬市の子供たちを御岳地区に招待するなど、交流を図っています。

## 環境・エネルギー分野の取組

### 【千代田区】：ちよだ・たかやまの森づくり 【新宿区】：新宿の森

◎ 他県の自治体等と協定を結び、間伐等の森林整備を実施しています。これに伴い吸収される二酸化炭素量は、区内の排出量と相殺（カーボン・オフセット）されています。



(写真提供)千代田区



(写真提供)新宿区

### 【世田谷区】：自然エネルギー活用による自治体間ネットワーク会議

◎ 地域間連携の取組の一環として、交流自治体等と連携し、自然エネルギーの活用についてのネットワーク会議を開催します。会議では、情報交換や発電事業者等とのマッチングなどを行い、自然エネルギーの利用拡大や地域の活性化を図っていきます。

## 自治体間の連携・交流事業

### 【中野区】：なかの里・まち連携事業

◎ 大都市ならではの課題や地方ならではの課題を持つ、中野区と地方都市が連携し、「なかの里・まち連携宣言」で掲げた、暮らしを結ぶ経済交流、人を結ぶ観光・体験交流、自然を守る環境交流を主要なテーマに様々な取組を行っています。

### 【荒川区・奥多摩町】：住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合（通称：幸せリーグ）

◎ 住民の幸福度に基づく行政運営を目指す全国の 65 自治体（2015 年 10 月現在）が連携し、意見交換等を行うことで、相互に学び合い、高め合うなど、各自治体の行政サービスのレベルアップや、参加自治体間での様々な交流・連携事業を行っています。

## 特別区長会の取組

### 【東京 23 区】：特別区全国連携プロジェクト

◎ 東京を含む全国各地域が共に発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区（東京 23 区）と全国の各地域が連携・交流事業を行う取組として、特別区長会は 2014 年 9 月に、「特別区全国連携プロジェクト」を立ち上げました。各地域との新たな連携を模索し、経済の活性化、まちの元気につながるような取組を行っています。

〔取組事例〕

- ① 東北六魂祭 2015 秋田への協力・連携  
(各区でのPR、祭り会場で「特別区PRブース」を設置、支援事業費の拠出)
- ② 岩手県北上市・西和賀町と連携し、3区で雪を活用した事業を実施
- ③ 「特別区全国連携プロジェクト」ホームページの開設

